

成果目標①	スマート農業技術導入経営体数
-------	----------------

<指標の根拠・公表時期>

統計・調査名 【調査主体】	「スマート農業技術導入経営体実態調査実施要領」に基づく、 県の独自調査
実績の公表頻度 及び時期	年1回調査 年度末の実績を翌年度4月末を目途に取りまとめ

<現状値、目標値>

	現状値	中間目標値				目標値
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	200	285	370	455	550
実績値	168	238	—			

【推進施策】

- ・展示会・実演会によるスマート農業技術導入の動機付け
- ・スマート農業推進員・専門員による推進活動の実施
- ・スマート農業技術導入支援事業によるスマート農業機器等導入支援 等

【現状値の概要】

経営体数：238経営体（土地利用型：116、園芸：92、畜産：30）

件数：313件（土地利用型：182、園芸：97、畜産：34）

（土地利用型作物）

技術名	品目	件数	導入地域
クラウド型生産管理システム	水稲	72	岐阜地域(19)、西濃地域(27) 中濃地域(5)、東濃地域(7) 飛騨地域(8)
直進キープ田植機	水稲	42	岐阜地域(10)、西濃地域(23) 中濃地域(7)、東濃地域(1) 飛騨地域(1)
自動走行トラクタ	水稲	3	岐阜地域(1)、西濃地域(2)
食味収量測定機能搭載 コンバイン	水稲	35	岐阜地域(10)、西濃地域(18)、 中濃地域(2)、東濃地域(2)、 飛騨地域(3)

自動運転アシストコンバイン	水稲	1	岐阜地域(1)
水田センサ	水稲	4	岐阜地域(2)、西濃地域(2)
自動開閉水門	水稲	1	岐阜地域(1)
可変施肥技術	水稲	3	西濃地域(3)
乾燥調製システム	水稲	2	岐阜地域(2)
除草ロボット	水稲	4	岐阜地域(2)、飛騨地域(2)
ドローン	水稲	11	岐阜地域(3)、西濃地域(2) 中濃地域(3)、飛騨地域(3)
その他	水稲	4	岐阜地域(1)、西濃地域(3)
合計		182	

(園芸)

技術名	品目	件数	導入地域
施設環境制御システム	施設野菜	36	岐阜地域(23)、西濃地域(5)、 中濃地域(8)
クラウド型生産管理システム	露地野菜	7	岐阜地域(5)、中濃地域(2)
遠隔管理・監視システム	施設野菜	2	中濃地域(2)
ほ場環境計測システム	施設野菜	13	岐阜地域(2)、西濃地域(7) 中濃地域(2)、東濃地域(2)
夏秋トマト3Sシステム	施設野菜	27	東濃地域(13)、飛騨地域(7)
可変施肥技術	露地野菜	1	中濃地域(1)
アシストスーツ	果樹	8	中濃地域(1)、東濃地域(6) 飛騨地域(1)
その他	果樹	3	中濃地域(1)、東濃地域(1) 飛騨地域(1)
合計		97	

(畜産)

技術名	品目	件数	導入地域
クラウド型生産管理システム	肉用牛 酪農	2	中濃地域(2)
哺乳ロボット	肉用牛 酪農	5	西濃地域(2)、中濃地域(1) 東濃地域(1)、飛騨地域(1)
分娩及び発情監視 システム	肉用牛 繁殖牛	19	中濃地域(1)、飛騨地域(18)
自動給餌機	酪農	1	中濃地域(1)
その他	肉用牛 酪農	7	岐阜地域(1)、西濃地域(1)、 中濃地域(3)、飛騨地域(2)
合計		34	

成果目標②	スマート農業に取り組む産地数
-------	----------------

<指標の根拠・公表時期>

統計・調査名 【調査主体】	県の独自調査（生産者がまとまりをもってスマート農業に取り組む産地数）
実績の公表頻度 及び時期	年1回調査 年度末の実績を翌年度4月末を目途に取りまとめ

<現状値、目標値>

	現状値	中間目標値				目標値
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	2	4	6	8	10
実績値	0	4	(10月末現在) 9			

【推進施策】

- ・国事業（スマート農業総合推進対策事業一次世代につなぐ営農体系確立支援事業－産地の戦略づくり支援・データ駆動型農業の実践・展開支援）の活用 等

【中間目標値・10月末現在の概要】

○令和2年度新規地区（5地区）の概要

取組主体名	取組内容
海津冬春トマトビッグデータ活用推進協議会（冬春トマト）	・環境データ（温度、湿度、日射量等）、生育データ（茎径、葉長、葉幅等）等を収集し、AI等によるデータ分析を行うことで、最適な栽培体系の構築を図る。
いちご栽培学習支援システム設計協議会（いちご）	・ウェアラブルカメラ等を用いて熟練者の作業のポイントが見える化することにより、栽培技術や作業能力の向上を図る営農体系を検証
海津CAFスマート農業検討会（大豆）	・自動操舵トラクタを活用した適期期間での効率的な作業の実施やドローンを活用した病害虫防除の実施により、安定した収量の確保を図る営農体系を検証。
海津神桐営農スマート農業検討会（水稻）	・リモコン式草刈機や農薬散布用ドローンの活用により、省力化や軽労化を図る営農体系を検証。
串原地区スマート農業推進協議会（水稻）	・可変施肥田植機を活用し、ほ場の土性に応じた施肥を行うことにより、収量・品質の向上等を図る営農体系を検証。

成果目標③	新たな栽培支援技術の開発数
-------	---------------

<指標の根拠・公表時期>

統計・調査名 【調査主体】	県の独自調査
実績の公表頻度 及び時期	年1回調査 年度末の実績を翌年度4月末を目途に取りまとめ

<現状値、目標値>

	現状値	中間目標値				目標値
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	0	0	1	1	5
実績値	0	—	(10月末現在) —			

【推進施策】

- ・国研究機関、大学、企業等と連携し、ICTやAI等の先端技術を活用し、省力化や高品質化につながる革新的な生産管理技術等を開発 等

成果目標④	スマート農業推進拠点における展示会・実演会等の開催数
-------	----------------------------

<指標の根拠・公表時期>

統計・調査名 【調査主体】	県の独自調査
実績の公表頻度 及び時期	年1回調査 年度末の実績を翌年度4月末を目途に取りまとめ

<現状値、目標値>

	現状値	中間目標値				目標値
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	0	4	8	12	15
実績値	0	0	(10月末現在) 2 (見込み)			

【推進施策】

- ・実演会・展示会、セミナーの開催

【中間目標値・10月末現在の概要】

- ・スマート農業推進センター開所式
- ・株式会社キセキ関西中部常設展示

成果目標⑤	スマート農業技術研修及びセミナー等受講者数
-------	-----------------------

<指標の根拠・公表時期>

統計・調査名 【調査主体】	県の独自調査
実績の公表頻度 及び時期	年1回調査 年度末の実績を翌年度4月末を目途に取りまとめ

<現状値、目標値>

	現状値	中間目標値				目標値
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
目標値	—	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000
実績値	0	2,885	(10月末現在) 3,195 (見込み)			

【推進施策】

- ・実演会・展示会、研修会の開催
- ・「スマート実証農場」における実演会の開催
- ・指導者向け技術研修（岐阜県スマート農業推進員・専門員の育成）の実施
- ・農業者向け技術力向上研修の実施
- ・視察（県内からの視察、農業大学校・国際園芸アカデミーカリキュラム、農業高校授業等）の対応 等

【中間目標値・10月末現在の概要】

4月22日	「先端機械・機器低コスト共同利用モデル実証コンソーシアム」無線遠隔草刈機実演会
6月15日	スマート農業専門員研修（夏秋トマト）＜第1回＞
6月23日	スマート農業専門員研修（果樹）＜第1回＞
7月21日	技術力向上研修（農業現場へのドローン活用研修）
7月27日	スマート農業推進員研修
7月30日	スマート農業専門員研修（土地利用型作物）＜第1回＞
7月30日	「ひるがの高原だいこんスマート農業実証コンソーシアム」リモコン草刈機・アシストスーツ実演会
7月31日	「先端機械・機器低コスト共同利用モデル実証コンソーシアム」無線遠隔草刈機実演会

8月6日	スマート農業専門員研修（土地利用型作物）＜第2回＞
8月7日	スマート農業専門員研修（夏秋トマト）＜第2回＞
8月21日	岐阜県スマート農業水管理省力化検討会
8月24日	スマート農業専門員研修（果樹）＜第2回＞
8月24日	「夏ほうれんそう産地まるごとスマート農業化実証コンソーシアム」 実演会
8月24日	西濃農林事務所職場研修
8月28日	技術力向上研修（様々な生産現場でのリモコン式等草刈機活用研修）
9月4日	スマート農業専門員研修（夏秋トマト）＜第3回＞
9月16日	技術力向上研修（施設園芸における環境モニタリング機器活用講習会）
10月5日	視察（海津市生産者（柿）等）
10月6日	スマート農業専門員研修（果樹）＜第3回＞
10月21日	視察（DDR（Digital Design Revolution）コンサル会社）
10月26日	「ひるがの高原だいこんスマート農業実証コンソーシアム」実演会
10月28日	技術力向上研修（施設園芸における営農管理システム活用講習会）
10月30日	視察（飛騨市生産者）